

ナノキャリア株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

株式会社IPガイア（以下、IPガイア）は、ナノキャリア株式会社（以下、ナノキャリア）と同社の事業開発機能を担うための包括的な業務提携契約を既に締結しております（発効日：2023年3月14日）。この度、両社との提携関係をより強固なものとするため、ナノキャリアの第三者割当による新株予約権を取得することといたしましたのでお知らせいたします。

IPガイア代表取締役社長の山口泰範は、「ナノキャリアは当社との本年3月からの包括業務提携により、IPGが構築した製薬企業で戦略的理由によって中断したプロジェクトやアカデミアからの画期的な創薬シーズを取込む仕組み、IPGメンバーシップによる顧客満足度の高い成果物を創りあげ導出の成功確率を上げる仕組みに加え、IPGのネットワークを活用することなど、あらゆる事業開発活動においてパートナーとして企業価値を高めて頂けると自負しております。また、当社にとっても自身の事業開発活動を通して、ナノキャリアの秀逸なmRNA医薬候補品を患者の皆様届けられることを期待しております。今回の資本業務提携によって、両者の関係がさらに強化されることを嬉しく思います。」と述べています。

なお、新株予約権の詳細につきましては、ナノキャリア社発表のプレスリリースをご確認ください。

「株式会社IPガイア及びアクセリード株式会社との資本業務提携並びに第三者割当により発行される第21回新株予約権の発行に関するお知らせ」(<https://pdf.irpocket.com/C4571/CaoZ/WAIY/GjEm.pdf>)

IPガイアについて <https://ip-g.com/>

IPガイアは、株式会社ウィズ・パートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：松村淳）が運営するヘルスケア New プラットフォーム・ファンドの100%子会社として、2021年10月26日に設立されました。物質特許など新規医薬品の事業化において重要な知的財産の取得を目的とし研究開発を推進します。アクセリード株式会社（以下「アクセリード」）及びAxcelead Drug Discovery Partners株式会社（以下「Axcelead DDP」）との包括的な業務提携契約により、IPGはアクセリードおよびAxcelead DDPが持つ貴重な創薬研究データやノウハウを有望な研究シーズ・プロジェクトの選定に活かします。研究開発後、取得した知的財産は、製薬会社に対し、非臨床開発ステージにおける医薬品候補化合物取引市場において従来取引額と比較して大幅に低価格にて導入機会を提供できると想定しています。各社が協同で創薬プラットフォームの構築を進めることで、高品質・短期間・低コストでの新薬開発を可能とし、製薬会社は研究開発パイプラインの継続的な補充、且つ水平分業モデルを加速化出来るようになって、研究開発活動の効率化に大きなインパクトを与えると期待されます。その結果として、各国の医療費削減という社会的課題解決に貢献していきたいと考えています。